



スクールレポート

SCHOOL REPORT 78

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での「学校保健委員会」と「登山集会」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局 3679

田原東部小学校 「学校保健委員会」



背筋ピン！ 正しい姿勢で元気な心



▲鉛筆の持ち方を学ぶ様子

田原東部小学校では「背筋ピン！正しい姿勢で元気な心」をテーマに、学校保健委員会を行いました。1年生は鉛筆と箸の持ち方について、2年生は姿勢をよくする器具づくり、3年生はよい姿勢と悪い姿勢を体感する授業を行いました。

鉛筆の持ち方について全校児童の様子を調べてみると、低学年では50%、高学年でも40%の子もたちが、正しく鉛筆を持てていないことがわかりました。このような実態から、本校では全校体制で鉛筆の持ち方について指導しています。クリップを付けた鉛筆を親指、人差し指、中指で挟み、正しい鉛筆の持ち方を練習しています。



◀筋力づくり運動を行う子どもたち

高学年はスポーツインストラクターを招き、筋力づくり運動を行いました。「正しい姿勢を続けるには、背骨の周りの筋肉を鍛えなければなりません。さあ、今から楽しく体を動かしていきましょう！」という元気いっぱいのかけ声で、体幹を鍛えることができました。

野田小学校 「登山集会」

秋深し きずな深まる 登山集会



▲コトギス山の頂上で「ヤッホー」

▼急な岩場は慎重に下ります



平成26年11月20日、野田小学校では、登山集会を行いました。この集会は、昭和48年に始まり、今年で42年目を迎える、本校の伝統行事です。

集会に先立って、職員とPTA役員で、コトギス山の登山道整備を行います。多くの保護者にとっては小学生以来の登山で、当時のことが懐かしく思い出されるようです。

登山集会は、全校児童がなかよし班(たてわり班)に分かれて登ります。登りは結構長く、下りは急な岩場が続くので、低学年の子どもたちには少々厳しい行程ですが、年上の子が下の子の世話をしながら進みます。互いに励ましなが^{きずな}ら、なかよし班の絆はしだいに深まっています。

がんばって登った山頂からは、太平洋、三河湾、そしてふるさと野田が一望でき、子どもたちの大きな歓声があがります。また、下りの難所として、ロープを頼りに下りる急な岩場があり、6年生が1年生の手を引いたり、「ここに足を置いて」と教えたりする姿が見られます。

この登山集会を通して、地域のよさを知り、ふるさと野田を愛する心が育まれることを願っています。